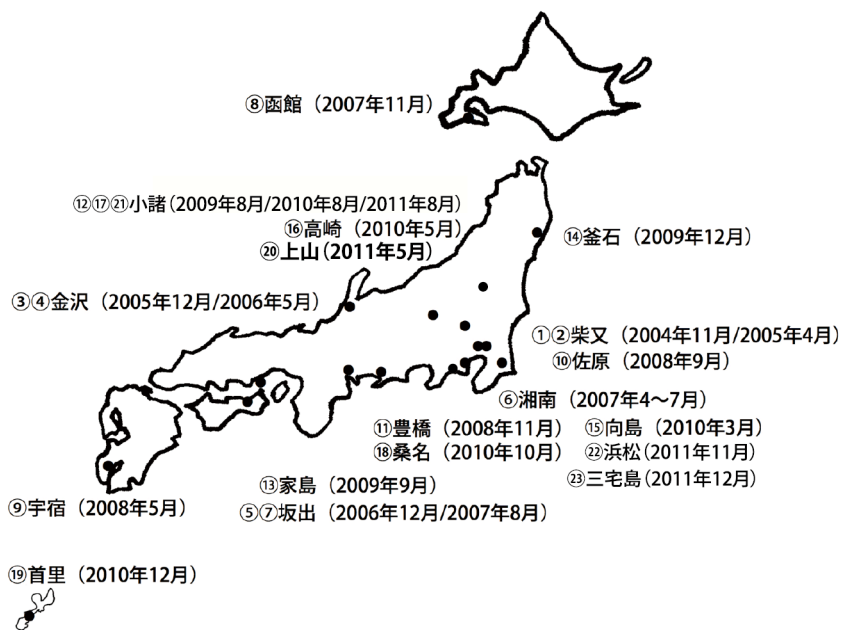


## &lt;Press Release&gt;

## ■ 氷見キャンプ（フィールドワーク）の実施について

慶應義塾大学・加藤文俊研究室では、人びとの集う「場所（グッド・プレイス）」をテーマに調査・研究をすすめています。創造性に富み、活気のある「場所」を成り立たせる要件を、コミュニケーションの観点から考察しています。「場所」は、たんなる物理的な環境ではなく、人と人とのコミュニケーションが前提となって生まれます。さらに、人びとが自らの居場所をどう理解するかは、個人的な問題であると同時に、社会的な関係の理解や自分をとりまく環境とのやりとりによって考えていくべきものと言えるでしょう。

私たちは、まずは、まちを歩いて、人びとの生活をつぶさに観察すること、わずかな時間でも人と話をするを重視しています。見ること・聴くことで、人びとの佇まいやことばから、「場所」の理解を試みるのです。「よそ者」ならではの、ものの見方/考え方を活かして、感じたことを形にします。



これまで、柴又（東京都）、金沢市（石川県）、坂出市（香川県）、湘南・江ノ電沿線（神奈川県）、函館市（北海道）、宇宿（鹿児島県）、佐原（千葉県）、豊橋（愛知県）、小諸（長野県）、家島（兵庫県）、釜石（岩手県）、高崎（群馬県）、桑名（三重県）、首里（沖縄県）、上山（山形県）、浜松（静岡県）、三宅島（東京都）、上古町（新潟県）、田辺（和歌山県）、富山（富山県）などで調査を実施し、ポスター、ポストカード、まち歩き用の音声ガイド、ビデオクリップ、かわら版、電車の中吊り広告などを制作しました。成果物をできるかぎり具体的なかたちで公開・流通させ、あたらしいコミュニケーションのきっかけづくりに役立てています。

今回は、氷見市（富山県）で2泊3日の「キャンプ（フィールドワーク）」をおこないます。参加者は2～3名のグループに分かれて、まちの人びとへのインタビュー取材やまち歩きをつうじてデータを集めます。そして、滞在中に編集作業をすすめて、成果をかわら版やポスターとしてまとめる予定です。かぎられた時間での調査・作業ですが、取材対象となった人の考えかた、はたらきかた、まちへの思いなどの記述を試みることで、氷見のまちに暮らす人びとの魅力を理解する試みです。

詳細は → <http://vanotica.net/himip1/>（随時更新）

## 氷見キャンプ（フィールドワーク） 概要

■日時 2013年5月17日（金）～5月19日（日）

■場所 氷見市（富山県）

本部：ヒミング アートセンター（〒935-0004 富山県氷見市北大町7-6）

■おもな活動内容 ※調査内容およびスケジュール等は変更される場合があります。

- 氷見市におけるフィールドワークおよびインタビュー調査
- 成果のまとめ・報告会（意見交換）

## ■スケジュール（暫定版）

- 1日目：5月17日（金）  
15:00～ 集合 ヒミング アートセンター（〒935-0004 富山県氷見市北大町 7-6）  
オリエンテーション；グループ分け
- 2日目：5月18日（土）  
10:00 ごろ～ フィールドワーク・インタビュー  
16:30～ 集合（グループごと） ヒミング ecoto：〒935-0011 氷見市中央町 14-1）  
コンセプトワーク/デザイン作業  
18:00 ごろ 夕食（powered by カレーキャラバン <http://curry-caravan.net/>）  
20:00～ デザイン作業/ブラッシュアップ
- 3日目：5月19日（日）  
9:00～ データ完成・入稿（9:30～ データ出力）  
10:00～ 展示会準備・設営  
12:00～ 「氷見ではたらく人びとのポスター展」ヒミング アートセンター  
14:00～ 発表会/交流会  
15:00 ごろ 解散

## ■成果の公開

今回のフィールドワークの成果は、A2 サイズのポスターとしてまとめる予定です。それぞれのグループが滞在中に制作するポスターは、ヒミング アートセンターに展示し、意見交換/懇親会のための素材として活用します。また、プロジェクトの進捗等を伝えるかわら版を発行します（滞在中に4回を予定）。

## ■参加者

- 25名\* 予定  
教員 1名  
学生 研究プロジェクト（研究会）メンバー 20名（学部生 20名）  
カレーキャラバン 4名

## ■連絡先など

（調査に関する質問等）

- 加藤文俊（かとうふみとし） 慶應義塾大学 環境情報学部 教授  
メール [fk@sfc.keio.ac.jp](mailto:fk@sfc.keio.ac.jp)  
URL <http://fkilab.net/>  
TEL. 0466-49-3619（研究室直通）  
住所 〒252-0882 神奈川県藤沢市遠藤 5322 デザイン棟B（ドコモハウス）  
慶應義塾大学 加藤文俊研究室 ※メールをいただくのが一番確実です。

## 【参考】

### 田辺市（和歌山県）での調査（2012年8月）

- 調査の概要・経過など <http://vanotica.net/tanap1/>
- 毎日新聞 2012/9/28 職人らの姿いきいきと 慶応大生がポスター作成
  - 産経新聞 2012/9/26 田辺の人びとポスター展 慶大生作製の17枚展示
  - 読売新聞 2012/9/25 伝統産業や商店 田辺の生活描写 慶大生らポスター展
  - 紀伊民報 2012/9/11 田辺人の魅力表現 たなべるでポスター展 30日まで
  - 紀伊民報 2012/9/2 田辺の働く人ポスター展 慶応大生が取材、作成

### 上古町商店街（新潟市）での調査（2012年5月）

- 調査の概要・経過など <http://vanotica.net/kfurup1/>（調整中）
- 新潟日報 2012/5/19 カミフルの魅力に“潜入” 商店街研究 慶大生 30人 調査結果をポスターに